



【学校教育目標】

思いや考えを伝え合い、  
主体的に学びに向かう  
児童の育成

6月の生活目標：校舎内での過ごし方を考えよう

東又小学校コミュニティ・スクール

令和6年度より東又小学校コミュニティ・スクールを設置しました。「コミュニティ・スクール」とは、「学校運営協議会」を設置している学校を指します。これまで「地域学校協働本部」として「運営委員会・評価委員会」と「東又の子どもを守る会」を開催していましたが、今年度より「学校運営協議会」と「東又の子どもを守る会」となり、子ども達の未来のために地域に支えられ、地域を支える学校づくりを目指していきます。

Q1：どのような仕組みで、何を協議するの？

A:コミュニティ・スクールに指定された学校には「学校運営協議会」が設置されます。教育委員会から任命された委員(保護者や地域の皆さん等)が学校運営の基本方針を承認したり、教育活動について意見を述べたりすることで、一定の権限と責任をもって参画します。また、学校や地域の課題解決に向けた協議も多くの学校で行われます。学校関係者評価も学校運営協議会で実施します。学校運営協議会は、法律に基づいて設置されています。

Q2：コミュニティ・スクールにするねらいは何ですか？

A:互いに信頼し合い、それぞれの立場で主体的に地域の子どもの成長を支えていく、学校づくりを進めていくことが、コミュニティ・スクールのねらいです。

Q3：東又小学校では、どんな人が委員さんになっているの？

A:地域の方(元教育委員、民生委員、児童委員、地域大総代、地区長、トピア会長、保育所長、読み聞かせボランティア)保護者(学校PTA会長・副会長)学校関係(校長・教頭)計12名でスタートしています。



◆第1回の学校運営協議会では、教育委員会からの辞令交付、規則の確認、学校運営基本方針(グランドデザイン)の承認等を行いました。

◆第2回は本年度の学校応援団の活動計画の確認、「生活リズムチェックにおける課題」についての協議を行いました。

◇今年度は5回開催予定です。また、「東又の子どもを守る会」の1回目を6月20日(木)18:00より行います。



## 加力学習 スタート!

6月11日(火)より、今年度の加力学習がスタートしました。2年生以上が6月から2月の火曜日15:50~16:15まで年間17回の予定で行います。(大規模改修のため例年8月終わりに4年以上が行っている加力「サマーチャレンジ【3日間】」はありません)下学年の算数プリントから取り組み、基礎基本の定着を図ることをねらいとして取り組んでいます。プリントは個人ファイルにとじ、進捗表とともに学習の足跡を残すようにしています。毎回、学校応援団ボランティアとして民生委員さんなどに丸付けをしていただいています。担任は、困っている児童の支援に回ることもでき大変助かっています。



石崎 豊史さん



野中 國世さん



竹内 勲さん



田市 芳美さん

地域の方に優しい声がけ  
をしていただき子ども達の  
励みにもなっています

### 授業紹介・2年生

算数の単元「100より大きい数をしらべよう」では、「100より大きい数はどうやって数えたらいいだろう」を本時の課題として授業を行いました。解決活動では、2グループに分かれてペットボトルキャップを数えました。グループごと正確に数えるために、より良い方法を話し合いながら「10のかたまり」にしたり、「10が10こで100」としたりと工夫をして数えることができました。



「10のかたまり」が  
できています



2年生担任：豊田 大晟先生

「学校だより」は東又小学校ホームページでもご覧いただけます。